

第2学年 後期期末テスト 試験範囲

第1日：2月17日（火）

時・教科	試験範囲	学習のアドバイス
1校時 理科	(天気)4章 ・教科書 P108～131 ・理科の完全学習 P54～63 ★理科の完全学習ノート P26～31 (エネルギー)1章、2章(静電気と電流まで) ・教科書 P208～245 ・理科の完全学習 P94～119 ★理科の完全学習ノート 47～60	・授業で行った実験から分かることを整理して覚えておきましょう。(規則性や法則など)「オームの法則」を使いこなしましょう。 ・重要語句(教科書の太字)は、意味も含めてしっかり理解して覚えておきましょう。 ・教科書の力だめし問題(天気:P128、エネルギー:P.276～278のテスト範囲)にも取り組むとよいです。 ・「理科の完全学習」の問題がスラスラ解けるようになるまで繰り返ししましょう。疑問を残さないことです。 ★は提出課題です。計画的に進めましょう。
2校時 社会	教科書 P160～P201、資料集 P134～P170 ※その他該当範囲 ワーク P30～P49 まで※丸付けまでして提出	・ノート、ワークともに提出物に関しては教科担任の先生の指示を聞き、期日までに必ず提出しましょう。 ・近代史では、何が、いつ、どこで起こったかなどがとても大切です。教科書、ノートをしっかり見直しましょう。 ・条約の条文など、資料集の資料をしっかりと見ておきましょう。
3校時 国語	『随筆の味わい—枕草子・徒然草—』P134～142 『短歌の味わい』P166～169、『短歌十首』P170～171 『学ぶ力』P228～234、『豚』P246～247 『走れメロス』P250～268、作文問題(200字) 文法の復習★単元別漢字 P64～88、★国語の学習 P16～19, P33～34, P46～49, P60～79, P83～91, P114～117, P118～123, P125～138	・日頃から丁寧な楷書で文字を書く癖をつけましょう。 ・何を問われているかを理解し、それに対する答え方に注意しましょう。 ・ワーク類は終わらせることが目的ではありません。理解できるまで何度も繰り返ししましょう。 ・★は提出課題です。計画的に進めましょう。 ・文法の復習をテストに出題します。すでに課題として取り組んだものとそうでないものがあります。下記のページを取り組んでおきましょう。 国語の学習 P16～19(活用のない自立語), P33～34(敬語), P46～49(活用のある自立語), P118～123(付属語のいろいろ)

第2日：2月18日（水）

時・教科	試験範囲	学習のアドバイス
1校時 数学	教科書 p.130～p.179 「5章 図形の性質と証明」 「6章 場合の数と確率」 わかる数学 p.96～p.123	・授業内で配られたプリントや、ワークを用いて何度も復習をしましょう。証明問題が出るので、ワークや教科書の問題を解いて、練習しましょう。 ・ワークは丸付けをして、間違えたところやわからなかったところは赤で途中式と答えを書き込んでください。 ※ワーク回収日は教科担任の先生から連絡があります。
2校時 英語	・Unit7 p89~96 ・Real Life English「電車の乗り換え」 p77 ・Real Life English「買い物」p97 Let's Read 3 pl04~108 ・2年生で学習した文法表現 <提出物> ◎ワーク[学習ノート]p.50～64(本冊)p.94～p.121 ◎ノート p.34～41	・問題文をよく読んで、スペルミスやピリオドの付け忘れがないように。また、文頭は大文字にするなどの基本的な英語のルールに気を付けて、試験に臨みましょう。 ・2年生で学習した文法表現が出題されます。ワーク等で復習しておきましょう。 ◎提出物(ワークは丸を付ける。2月18日 までに提出) ※教科担任から提出日を伝えます。 ・ワークについては、 <u>学習ノート</u> に書いて提出です。間違えないようにしましょう。テスト直前は、ワークに直接書いて問題を解いてみましょう。 繰り返し取り組むことで、基礎の定着を図ることができます。諦めずにやってみましょう。
3校時	保体	体：各種目のルールを確認し、特に授業で実施した内容を振り返っておきましょう。 保：教科書の内容を熟読し、また、心肺蘇生法の手順を徹底して覚えておきましょう。
	技家	テストはプリントから出題するので、よく確認しておいてください。※ファイルを回収します。期日は授業の中で連絡があります